

# わが街 太子堂・三軒茶屋 スポットライト

発行：太子堂連合町会  
ミニコミ紙編集委員会  
事務局：太子堂  
まちづくりセンター  
電話：03-5787-6368

## 太子堂連合町会行事等の報告

一、令和二年度「太子堂連合町会」総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催となりました。  
二、令和三年度の事業計画についても、今後の感染症の状況により中止又は延期となる事が予想されます。  
現在予定されている各事業は次のとおりです。

### 主催事業

- ①古着・古布回収事業  
春の事業：六月十三日(日)  
8,640kg 回収
- ②ごみゼロデー：九月二六日(日) 十一月七日(日)
- ③新年会の開催：未定
- ④ミニコミ紙の発行

秋の事業：十月二四日(日)  
「わが街 太子堂・三軒茶屋」を、七月・十一月・三月に発行

## 太子堂連合町会役員の新体制

太子堂連合町会役員の一部が改選されました。

会長	堀江 鉄拡	会	長
副会長	岩崎 光任(新任)	会	長
理事	太子堂二丁目大塚町会	会	長
理事	工藤 たき子(新任)	会	長
理事	太子堂一丁目町会	会	長
理事	古賀 徹(新任)	会	長
理事	太子堂三軒茶屋町会	会	長
理事	太子堂下の谷町会	会	長代行
理事	神田 安則	会	長
理事	太子堂本町会	会	長

理事	山崎 和則	会	長
太子堂五丁目町会	伊波 志津子(新任)	会	計
太子堂四丁目西山町会	文化厚生部長	監	事
太子堂下の谷町会	鈴木 輝子	副	会長
太子堂五丁目町会	高安 謙蔵	副	会長

### 退任された方々

理事(太子堂一丁目町会前会長)千田文里氏、理事(太子堂三軒茶屋町会前会長)稲田實氏、理事(太子堂下の谷町会前会長)國分秀高氏、会計(太子堂三軒茶屋町会副会長)福本金保氏

## 町会って何？

### 地域のつながりの基礎

「遠くの親戚より近くの他人」という言葉があります。それぞれの仕事や生活でのつながりで十分だという考え方もありますが、困ったときに近所に声かけする相手や相談できる人がいることは、安心できる暮らしにつながります。また、地震や災害などの問題は突然発生します。何かあつてから誰かに頼ったり、助けを求めたりするのは、とても難しいものです。日頃から地域の行事を通して顔なじみになり、一緒に活動した経験や共有できるなど、地域のつながりの基盤となる役割を果たすのが町会です。

### 身近な地域の関係づくり

近隣同士で挨拶を交わす関係を作るきっかけができます。さらに活動を通して地域で顔見知りが増えれば、地域の

ことを知りたいとき、困りごとで相談したいときに声掛け出来る方がすぐに思い浮かぶようになります

### 安全・安心づくりの基盤

広域で人口も多い世田谷区では災害対応をはじめ、地域の安全を守るのには、行政や警察・消防だけで十分に対応する事は困難です。この点、町会は地域の実情を知り、多くの情報を持ち、自分の住む地域のことを考え、迅速に対応することが出来ます。子どもや高齢者の見守りやパトロールにより放火や犯罪を防ぐ効果もあります。また、雪や豪雨の時の助け合いやごみ問題や地域のトラブルへの対応がスムーズになった例もあります。

### 防災・防犯

災害対策の準備、防犯活動、子どもの通学の安全対策などは、一人で気をつけていても限界があります。町会に入ることで、人のネットワークができて、地域を守る活動や防災対策を充実させることも出来るようになります。自分や家族の身を守る術を広げる意味もあります。

### 個人では難しいことの実現

防災の備蓄、消火栓など地域には安全・安心のインフラが整っていますが、個人では使いこなすこと、維持・管理することは困難です。また身近な場所での高齢者や子育て世帯のためのイベントなど地域に役立つ活動は、個人では実現しづらいものです。町会の力を借りれば、体験や活動を行いやすくなり、行政の支援なども得やすくなります。

## イベントを通じた地域参加のきっかけづくり

普段地域の接点を持ちたくても持てていない人にとって、イベントへの参画は地域とつながりを持つ、一つのきっかけになります。イベントを通じて顔見知りを増やしていくことで助け合いの関係が広がります。災害時の情報や物資は避難拠点に届きます。避難所の運営や連絡は町会が行います。災害時には町会防災会が地域の方々への連絡や支援係となります。

### 地域に対する意識や愛着を高める

自分たちで工夫したイベントへの参加や運営の経験などを通して地域に住む人たちが同士で共有できるものが増えるほど、人間関係を形成しやすくなり、生活をより充実させることにつながります。子どもたちにとつては幅広い世代の方々や触れ合うことで社会性を育む機会にもなります。また、そのような経験をを通して、地域への愛着も生まれ、自分のまちを良くしたいと考える方も増え、生活環境の維持・改善への活動に発展することが期待できます。

(下の谷町会 T・S)



〈関連記事・2面〉